東ト協青年部情報紙

きらめき

２０２４年（令和６年）９月２５日　　夏号 No. ９４

(一社)東京都トラック協会青年部　発行
編集者：広報委員長　川島　健太郎（千代田支部　アイ・エス運輸㈲）
東京都新宿区四谷三丁目１－８
TEL：03-3359-4137
FAX：03-3359-6020
東ト協HP内青年部ページ　　QR コード⇒
https://www.totokyo.or.jp/ttaseinenbu

本 部 長 ・ 委 員 長 よ り 新 任 の ご 挨 拶

◇　本部長　佐藤　文平【大田支部　　トーヨーエキスプレス㈱】

青年部の皆さま、日頃より青年部活動へのご理解とご協力に感謝申し上げます。
今年度より本部長を仰せつかりました大田支部の佐藤文平と申します。
皆さまにとって本会に参加することは有意義であり充実していると胸を張って言えるよう、一つ一つの事業活動を丁寧に行って参りますので二年間どうぞよろしくお願いいたします。
さて、就任時から事あるごとに申し上げておりますが、私が掲げる基本的な活動テーマは「各人にとってのわくわくの追求」です。「わくわく」という言葉を聞くと少し幼稚さを感じるかもしれませんが、あえてそのように表現しているのは、各企業の代表者、経営層、次世代経営者の方々で構成されている会員の皆さまが、年齢や立場を良い意味で気にせず、そして考えることなく「わくわく」にのめりこんでほしいと考えているからです。
青年部に所属し、活動に参加しているからこそ得ることができる経験やヒューマンネットワークの構築はきっとあるはずです。もしかしたら立場等を考えなければやってみたい挑戦事だってでてくるかもしれません。
青年部の活動を通して得られる様々なことは間違いなく自身の成長に繋がります。そして各企業を背負っている、またはこれから背負っていく方々の成長は会社の成長にも繋がっていくと確信しております。
我々執行部一同も皆さまと共に「わくわく」を追求しながら各イベントを企画運営して参ります。どうか我々が思い描き実行していく「わくわく」に参加してみてください。皆様の積極的な活動を歓迎いたします。
結びになりますが「わくわく」というキーワード、既にもう六回も出しています。私が本部長の任を受けている間はきっとしつこいくらいに出てくるでしょう。青年部イコール「わくわく」な組織というのが浸透するよう今後より活発に活動してまいりますので、引き続きご理解とご協力賜りますよう皆さまよろしくお願いいたします。

◇　総務委員長　福田　順一【江戸川支部　㈱盛運】

今年度より総務委員長を仰せつかりました江戸川支部の福田順一と申します。不慣れな点が多々ありますが、皆さまのお力を借りながら努めてまいりますのでよろしくお願いします。
前年度から青年本部に参加させていただいておりますが、各支部の青年部活動に違いがあり、存続自体難しい支部もある中で新規青年部員の獲得や既存部員の参加率を上げていかなければならないと思います。活動の目的やメリット、そして自分たちにとっての成長などを明確に伝え参加意欲を引き出せていければ今後青年本部はさらに盛り上がります！
私自身総務委員長として本部の活動全般そして佐藤本部長をサポートし、盛り上げていければと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

◇　研修委員長　森本 勝仁【江戸川支部　東亜物流㈱】

今期より研修委員長を務めさせていただく事になりました、江戸川支部の森本です。

その名の通り、研修を企画する立場にいる訳ですが、研修といっても様々な内容が有ります。試しに、ChatGPT に物流業界の若手経営者に必要な能力を教えてと聞いてみたら、≪戦略的思考、オペレーション管理、テクノロジーの理解、リーダーシップ、顧客対応力、財務管理、リスク管理、規制・関係法令の理解》が大事だと返答が有りました。どれも重要なテーマですが、研修の場を通した青年部員同士のヒューマンネットワークの構築という事も大切な事だと私は考えています。皆様が参加したくなる様な有益な研修になる様、精一杯頑張って参りますので、ご協力（参加して！）の程、お願い申し上げます。

◇　組織委員長　野地 和彦【板橋支部　㈱野地輸送】

今年度より組織委員長を務めさせていただくこととなりました、板橋支部の野地です。２年間どうぞよろしくお願いします。

私事ですが本部青年部の所属も７年目となりました。これまで本部活動を通じて、たくさんの方と交流を持たせてもらった経験は自分にとって、とても有意義なものでした。こうした貴重な体験ができる歴代先輩方が作ってきてくれた青年部本部の活動機会を、これからの青年部会員の皆様にも体感してもらえるように、ますますメンバー同士が交流を深めていける機会をたくさん提供していきたいと考えております。人にされた恩を他の誰かに返す「恩送り」の精神で２年間の組織委員長を務めて参りたいと思います。皆様青年部への積極的なご参加、ご協力の程よろしくお願いします。

◇　広報委員長　川島 健太郎【千代田支部　アイ・エス運輸㈲】

今期の広報委員長を仰せつかりました、千代田支部の川島健太郎です。

本部青年部に関わるようになってから今年で７年目になりますが、改めて自己紹介をさせていただきます。昭和５２年３月生まれ、現在４７歳です。

はるか昔、私がまだ小学生の頃、父にＭＳＸというパソコンを買ってもらって以来のパソコンオタクです。さすがに複雑なプログラムまではできませんが、大学時代には自分のホームページを作り、社会人になってからはパソコンとギターで作曲の真似事を始めました。どうすれば見栄えのいいホームページを作れるのか？どうすれば何度も聴きたくなるようないい曲が作れるのか？と、独学で試行錯誤を重ねました。

さて、広報委員会の役割には「情報誌きらめきの発行」の他に「青年部ホームページ・ＳＮＳ、Facebook の活用」というものがあります。今やホームページ、ＳＮＳは日常生活に不可欠なものになりましたが、最近ではＤＸ推進やＡＩ活用など今までよりも踏み込んだ領域の知識とその成果を挙げることが求められています。こうなってくると、ＳＮＳもブログも無い頃から、「２３時からはテレホタイム」とか言っていた時代からコンピューターに触れていた私の出番なのかも知れません。

今期は広報委員として、古のパソコンオタクとして、自分らしい工夫を加えた情報発信をできればいいなと考えております。

よろしくお願いいたします。

◇　関ト協担当委員長　出島 康佑【荒川支部　安立運輸㈱】

この度、関東トラック協会青年部会担当委員長の重責を拝命いたしました荒川支部の出島でございます。

さて、私たち青年部は、業界の未来を担う経営者として、成長と革新を求め続ける存在です。その一環として各地区で開催されるブロック大会は、私たちにとって非常に重要な学びと交流の場です。既に関東ブロック大会は開催されましたが、地域の枠を超えて多くの青年経営者が集い、経営の課題や業界の未来について率直な意見を交わします。こうした交流を通じて、お互いが刺激を受け、新たな視点やアイデアを得ることで、自身の成長はもちろん、業界全体の発展にも寄与していくものと確信しております。

特に、私たち青年経営者は、これからの業界において重要な役割を担っています。持続可能な物流システムの構築やデジタル化、環境問題への対応など、我々が直面する課題は多岐にわたりますが、これらに果敢に挑み、業界の未来を切り開いていく必要があります。

さいごに、全ト協青年部会の取組について共有させていただきます。

■ 全ト協青年部年間テーマ

絆をかたちに～共に描く物流の未来～

■ 重点取組項目

適正運賃の収受、ＤＸの推進、災害支援ネットワークの構築

どうぞ引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

全日本トラック協会青年部会　関東ブロック大会

◇　幹事　研修委員　三浦　学【城東支部　㈱サンコーサービス】

　令和６年６月２８日に浅草ビューホテルにて関東ブロック大会が開催されました。今回は担当が東京ということで
２年以上前から準備を始め、微力ながらワーキンググループとしてお手伝いさせていただきました。
「絆をかたちに～共に描く物流の未来～」のメインテーマのもと、当日は全国の青年部会員ら３２３名が出席しました。
　講演会では、ＬＩＮＥヤフーアカデミア学長の伊藤羊一氏により「リーダーだからこそ磨きたい１分で話す！０秒で動く！技術」のテーマで講演をしていただきました。リーダーとしての在り方や、組織を牽引するための心構えについて、多くの示唆を与えてくれる内容で、参加者の皆様からも大変好評をいただきました。
　交流会では全国の皆さんのまえでメイドさんと２ショットで写真を撮れる権利をいただき貴重な体験をさせていただきました。
　今回、初めて参加させていただいたのですが、普段会う機会のない全国の青年部員と交流でき大変貴重な場になりました。
　最後になりますが、今回の大会準備に関わっていただいたすべての皆様、本当にお疲れ様でした。

行　事　予　定

●9月21日（土）
　大阪ト協青年部会との研修・交流会@大阪
●10月18日（金）/19日（土）
　北陸信越ブロック大会・能登半島地震被災地見学研修会　@石川
●11月1日（金）
　関ト協青年部会　研修見学会　@群馬
●12月11日（水）
　「青年部40周年記念　研修・懇親会」
　@東武レバントホテル

青年部 Facebook ページ
活動を随時掲載中！！！
ＱＲコードで読み取り⇒⇒
皆様の いいね！ をお待ちしております m(_ _)m